

## 【第1号議案】2004年度事業報告及び収支決算に関する件

### 2004年度事業報告

(自：2004年6月1日 至：2005年3月31日)

本協会は、定款第3条の目的を達成するため、定款第4条に基づき、次の事業に取り組んだ。

#### 【定款4条に基づく事業】

#### 1. 精神障害者等の精神保健福祉の援助を必要とする人々の生活と権利の擁護に関する事業

##### 1) 「権利擁護に関するシンポジウム」の開催

「安心して暮らせる地域ネットワークづくりー精神障害者の権利擁護をめぐるー」をテーマに、講演とシンポジウムの2本立てのプログラムにて開催した。

(開催日) 2005年3月5日(土)

(場 所) 戸山サンライズ(東京都新宿区)

(参加者) 61名

(プログラム)

○講演「障害者の権利擁護システムについて」

<講師>大石剛一郎(弁護士/湘南ふくしネットワーク・オンブズマン)

○シンポジウム「権利をまもるネットワークづくり～現状の問題点と課題～」

<シンポジスト>

「行政機関の立場から」

埴 和徳(埼玉県健康福祉部障害者福祉課精神保健担当)

「自分らしく地域で暮らすために」

比留間敏郎(地域あんしんセンターたちかわ/社会福祉法人立川市社会福祉協議会)

「自律支援センターさぼーとのサービスと可能性」

小和瀬芳郎(特定非営利活動法人自律支援センターさぼーと理事)

「権利をまもるネットワークづくり～現状の問題点と課題～」

金成 透(企画部権利擁護委員)

<コーディネーター>

伊東秀幸(常任理事・企画部長)

##### 2) 第2回ケアマネジメント研修の開催

任意団体時に取り組んできた研修事業を継承し、精神保健福祉士が目指す「ケアマネジメント」について演習に重点をおいたプログラム構成により開催した。

(開催日) 2005年3月17日(木)～20日(日)

(場 所) E B I S 303(東京都渋谷区)

(参加者) 61名

#### 2. 精神保健福祉士の職務に関する知識及び技術の向上に関する事業

##### 1) 研修事業の体系化の推進

研修委員会内に「研修制度検討プロジェクト」を設置し、構成員に対して生涯研修の情報と機会を提供し、構成員の生涯研修を支援するため、現状の研修制度を踏まえて「生涯研修制度基本要綱(案)」(仮称)の検討を行った。

##### 2) 実務経験年数等に応じた段階的な研修制度により、構成員等の職務に関する知識及び技術の向上を図った。

<基礎コース研修>

[第5回]

(開催日) 2004年11月21日(日)～23日(火)

(場 所) ハートピアきつれ川(栃木県塩谷郡)

(参加者) 73名

[第6回]

(開催日) 2005年1月27日(木)～29日(土)

(場 所) 沖縄国民年金健康センターサンセット美浜(沖縄県中頭郡)

(参加者) 73名

<第3回研鑽コース研修>

(開催日) 2004年9月17日(金)～19日(日)、東京都渋谷区

(場 所) シブヤ・ネクサス(東京都渋谷区)

(参加者) 20名

<第1回スーパーバイザー養成研修/PART II>

(開催日) 2004年8月28日(土)

(場 所) 大正大学浜松町サテライト教室(東京都港区)

(参加者) 18名

<第3回実習指導者養成研修>

(開催日) 2004年5月15日(土)、16日(日)

(場 所) シブヤ・ネクサス(東京都渋谷区)

(参加者) 32名

### 3. 精神保健福祉士の倫理及び資質の向上に関する事業

#### 1) 倫理に関する体制の整備

「日本精神保健福祉士協会倫理綱領」を社団法人としての倫理綱領として採択(2004年11月28日)した。また、「倫理委員会設置規程」を制定(2005年3月12日)し、倫理綱領に基づいた構成員の倫理に関する体制の整備に努めた。

#### 2) 「第40回社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会」の開催

構成員をはじめ精神保健福祉士の資質向上と相互交流、本協会の適正運営等を目的に、次の日程等で開催した。

(テーマ) 「生(き)と活(き)と」でいかんまいけ!ーコミュニティの創生・期待される専門性ー

(日 程) 2004年6月11日(金)、12日(土) ※10日(木)にプレ企画を開催

(場 所) 富山国際会議場(富山県富山市大手町1-2)、富山市民プラザ(富山県富山市大手町6-14)、富山県民会館(富山県富山市新総曲輪4-18)

(後 援) 厚生労働省、富山県、富山市、日本精神科病院協会、日本精神神経科診療所協会、日本精神科看護技術協会、日本精神衛生会、日本病院・地域精神医学会、日本作業療法士協会、日本障害者協議会、日本障害者リハビリテーション協会、全国精神障害者家族会連合会、全国精神障害者社会復帰施設協会、全国精神障害者地域生活支援協議会、全国精神障害者団体連合会、日本てんかん協会、きょうされん、全国社会就労センター協議会、全国精神保健福祉相談員会、日本ソーシャルワーカー協会、日本社会福祉士会、日本医療社会事業協会、日本介護福祉士会、日本社会福祉教育学校連盟、富山県精神保健福祉協会、富山県精神科病院協会、富山県精神科医会、

日本精神科病院協会富山県支部、富山県医師会、富山県厚生センター所長・支所長  
会、富山県精神障害者家族連合会、富山県精神保健福祉ボランティア懇話会、富山  
県精神障害者共同作業所連絡会、富山県社会福祉協議会、富山県精神障害者社会復  
帰施設連絡協議会、日本精神科看護技術協会富山県支部、富山県看護協会、富山県  
臨床心理士会、富山県作業療法士会、富山県医療ソーシャルワーカー協会、富山県  
社会福祉士会、富山県介護福祉士会、富山市医師会、富山市社会福祉協議会

(参加者) 1,233人(内、有料参加者は1,162人)

(その他) 社団法人設立許可に伴い、日本精神保健福祉士協会第40回総会の時間帯において、  
任意団体としての2003年度事業報告及び社団法人設立許可に至る経過報告、役員紹  
介等を行う集会を開催。

### 3) 「第3回日本精神保健福祉学会」の開催

構成員をはじめ精神保健福祉士の研鑽を積み、資質向上を図ることを目的に、「第40回社団法人  
日本精神保健福祉士協会全国大会」との合同企画により、次の日程等で開催した。

(日 程) 2004年6月11日(金)、12日(土) ※10日(木)にプレ企画を開催

(場 所) 富山国際会議場(富山県富山市大手町1-2)、富山市民プラザ(富山県富山市大手  
町6-14)、富山県民会館(富山県富山市新総曲輪4-18)

### 4) 機関誌「精神保健福祉」の発行

構成員をはじめ精神保健福祉分野に関係する団体、個人等に対して、精神保健福祉に係る様々  
な情報提供を行うとともに、精神保健福祉をめぐる状況を踏まえて精神保健福祉士の課題を明確  
化し、構成員をはじめ精神保健福祉士に対して日常実践の指針となりうる素材を提供するため、  
年4回発行した。

<機関誌「精神保健福祉」の発行>

第35巻第2号(通巻58号) 2004年6月25日発行

特集: 法人化と協会40年の歩み

第35巻第3号(通巻59号) 2004年9月25日発行

特集: 第40回社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会・第3回日本精神保健福祉学会

第35巻第4号(通巻60号) 2004年12月25日発行

特集: 精神障害者の権利擁護

第36巻第1号(通巻61号) 2005年3月25日発行

特集: 地域住民とつむぐ精神保健福祉

### 5) 構成員誌「PSW通信」の発行

構成員への協会活動の広報普及や誌面を通じた情報交換・相互交流の促進を図るため、年6回  
発行した。

<「PSW通信」の発行>

No.130: 2004年5月15日発行 No.131: 2004年7月15日発行

No.132: 2004年9月1日発行 No.133: 2004年11月1日発行

No.134: 2005年1月1日発行 No.135: 2005年3月15日発行

### 6) 『障害者自立支援法案』に関する学習会」の開催

理事及び代議員を対象に、「今後の精神保健福祉施策について(改革のグランドデザイン案)」  
の実定法である「障害者自立支援法案」の内容理解と課題点に関する意見交換等を行うため、次  
の日程等で開催した。

(日 程) 2005年3月13日(日)

(場 所) 都市センターホテル 606号室(東京都千代田区)

(講師) 矢島鉄也 (厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神保健福祉課長)

(参加者) 78名

#### 4. 精神保健福祉士の資格制度の充実発展並びに普及啓発に関する事業

##### 1) 精神保健福祉士の資格及び業務等の普及啓発

精神保健福祉士の資格や業務等を広く国民に普及啓発するため、ホームページ等の活用による普及啓発活動に取り組んだ。

##### 2) 精神保健福祉士及び精神保健福祉に関する情報を掲載したホームページの運営

構成員をはじめ精神保健福祉分野に関係する団体、個人等に対して、本協会活動や精神保健福祉士及び精神保健福祉に係る様々な情報提供を迅速に行うため、ホームページによるインターネット配信を行った。

また、機関誌「精神保健福祉」掲載論文を電子情報化し、メディカルオンライン(株式会社メテオインターゲート)を通じて有料にて提供した。

##### 3) 精神保健福祉士に関する書籍等の出版編集

<日本精神保健福祉士協会 40年史>

本協会の前身である「日本精神医学ソーシャル・ワーカー協会」設立から40年の歩みをまとめた冊子を2,000部発行し、構成員への頒布及び関係機関・団体に配布した。

#### 5. 精神保健福祉及び精神保健福祉士に関する調査研究に関する事業

##### 1) 各種委員会等の設置

精神保健福祉及び精神保健福祉士に関する調査研究等を行うため、各種委員会等を設置した(「2004年度部及び委員会体制」参照)。

##### 2) 調査研究等事業の実施

<在宅の(高齢)精神障害者へのサービス提供の在り方に関する研究事業>

厚生労働省から「平成16年度老人保健事業推進費補助金」の交付を受けて、在宅の(高齢)精神障害者の生活ニーズとサービスに係る標準的な障害者ケアマネジメントのマニュアルや、今後求められるホームヘルプサービスのメニュー及びホームヘルパー等の養成・研修プログラムの試案開発の検討を行い、その結果を報告書としてまとめ、関係機関等に配布した。

<精神保健福祉士教育養成課程における実習の指標に関する調査研究事業>

財団法人みずほ福祉助成財団から「平成16年度社会福祉助成金」の交付を受けて、研修委員会内に設置した「精神保健福祉士実習対策プロジェクト」において、精神病院や社会復帰施設等に勤務する本協会構成員の中から無作為に抽出した550人を対象に実施したアンケート調査の解析と、教育養成機関、学生に対してアンケート調査を実施し、実習の実態把握と3つの調査の解析結果により、専門職団体の立場から、今後の実習(内容、指導のあり方等々)に関わる指標の検討を行った(報告書は2005年度において作成)。

<委員会における調査研究事業等>

###### ○精神医療委員会

社会的入院者の解消の検討材料を得るため、数か所の病院における処遇及び精神保健福祉士の役割・活動の分析を行い、その結果を報告書としてまとめた(構成員への報告書配布は2005年度において実施)。

###### ○地域精神保健福祉委員会

地域における精神保健福祉士としての視点を簡易に図示し、ホームページや第40回全国大会・第3回学会のプレ企画において発表し、構成員に意見を問い、次年度にむけて構成員が

地域における精神保健福祉士としての視点を自己診断できるための簡便なツールの作成の検討を行った。

○精神障害者福祉研究委員会

精神保健福祉士の価値について、現在現場で活動している精神保健福祉士に経験年数と勤務する場所（病院、保健機関、社会復帰施設）にわけ、価値の形成等を当該研究委員会委員がインタビューを試み、その分析を行った（第41回全国大会・第4回学会にて報告予定）。

○業務検討委員会

精神保健福祉士の業務全国調査報告書をもとに、第40回全国・第3回学会のプレ企画において、精神保健福祉士の業務の広がり等について報告し、業務指針改定素案の作成への取り組みを始めた。

○権利擁護委員会

第40回全国大会・第3回学会のプレ企画において、各都道府県における権利擁護に対する取り組みについて報告をするとともに参加者との情報交換を行った。

3) 精神保健福祉等に関する関係機関・団体が行う調査研究への協力

精神保健福祉等に関する関係機関・団体が行う調査研究や事業活動について、その求めに応じて積極的に役員等の派遣や情報提供に協力し、国民の精神保健医療福祉の向上等に努めた（「関係機関・団体等への役員等派遣体制」参照）。

## 6. 国内国外の社会福祉専門職団体やその他の関係団体との連携に関する事業

1) 国内の社会福祉に係る関係団体との連携

財団法人社会福祉振興・試験センター、社会福祉専門職団体協議会、社団法人日本精神保健福祉連盟、ソーシャルケアサービス従事者研究協議会、日本障害者協議会（JD）、精神保健従事者団体懇談会等の事業及び活動に参加し、連携を図った（「関係機関・団体等への役員等派遣体制」参照）。

また、平成16年度の精神障害者社会復帰施設の施設整備費に係る採択率等をめぐって、精神保健医療福祉分野に関わる7団体共同により、9月24日（金）、坂口力厚生労働大臣宛に「精神保健医療福祉の拡充に関する要望書」を提出した（「2004年度提出要望書・見解等」参照）。

<精神保健医療福祉分野に関わる7団体>

社会福祉法人全国精神障害者社会復帰施設協会、財団法人全国精神障害者家族会連合会、特定非営利活動法人全国精神障害者地域生活支援協議会、社団法人日本精神科看護技術協会、きょうされん、特定非営利活動法人全国精神障害者団体連合会、社団法人日本精神保健福祉士協会

2) 国際ソーシャルワーカー連盟（International Federation of Social Workers：IFSW）に社会福祉専門職団体協議会を調整団体として加盟し、総会及び国際会議に役員を派遣した。

<IFSW総会及び国際会議>

（日程）総会：9月29日（水）～10月1日（金）

国際会議：10月1日（金）～5日（火）

（場所）アデレード（オーストラリア）

（役員）高橋一（会長）、木村真理子（理事・国際部研究企画委員長）

3) 国際社会福祉セミナーの開催

社会福祉専門職団体協議会主催により、「日本と韓国の交流を通じてアジア太平洋諸国のソーシャルワークの課題を考える」をテーマに、次の日程等で開催した。

（日程）2005年2月26日（土）

(場 所) 日本女子大学 目白校舎 香雪館 202 番教室 (東京都文京区)

(プログラム)

○講演「韓国の社会福祉士の地位と発展の展望」

<講 師>崔 聖均 (チェ・ソンギョン/韓国社会福祉士協会会長)

○社会福祉専門職団体協議会からの課題提起

<課題提起者>小林 毅 (日本ソーシャルワーカー協会)、磐井静江 (日本医療社会事業協会)、  
根津 敦 (日本社会福祉士会)、木村雅昭 (日本精神保健福祉士協会/友和病院/  
広島県)

#### 4) 第5回精神保健フォーラムの開催

精神保健従事者団体懇談会 (精従懇) 主催により、「脱施設化とノーマライゼーションの実現」  
をテーマに、次の日程等で開催した。

(日 程) 2004年7月24日 (土)、25日 (日)

(場 所) ヤマハホール (東京都中央区)

(プログラム) ※本協会役員等担当部分のみ

○記念報告「精従懇と私たちの歩み」

<報告者>高橋 一 (会長)

○シンポジウム I 「医療観察法の施行に対して、精神障害者の人権をどう守るか」

<司 会>大塚淳子 (常任理事・精神保健福祉部長)

○シンポジスト II 「精神医療の脱施設化をどう実現するか」

<シンポジスト>梶元紗代 (まきび病院/岡山県)

## 7. その他の事業

### 1) 正会員の入会促進及び組織率の向上

本協会の目的に賛同して入会する正会員の入会促進に努め、組織率の向上を図った。

<構成員数>4,151名 (2005年3月12日現在)

また、Membership card 及び会章を作成し、構成員に配布した。

### 2) 組織及び事務局体制の強化

組織運営の共有化を図るため、14規則及び18規程を制定し、組織運営の基盤作りに努めた。

<14規則>2004年11月28日 (日) 制定

事務処理規則 [施行規則第1号]、会計処理規則 [施行規則第2号]、就業規則 [施行規則第3号]、構成員規則 [施行規則第4号]、賛助会員規則 [施行規則第5号]、代議員選出規則 [施行規則第6号]、代議員及び代議員会に関する規則 [施行規則第7号]、役員選出規則 [施行規則第8号]、常勤役員報酬規則 [施行規則第9号]、役員費用弁償規則 [施行規則第10号]、顧問及び相談役に関する規則 [施行規則第11号]、常任理事及び常任理事会に関する規則 [施行規則第12号]、支部設置規則 [施行規則第13号]、運営補足規則 [施行規則第14号]

<18規程>2005年3月12日 (土) 制定

公印管理規程 [規程第1号]、文書等取扱規程 [規程第2号]、職員給与支給規程 [規程第3号]、職員退職給与規程 [規程第4号]、臨時職員雇用規程 [規程第5号]、都道府県支部運営規程 [規程第6号]、倫理委員会規程 [規程第7号]、部及び委員会の設置運営に関する規程 [規程第8号]、構成員費用弁償規程 [規程第9号]、慶弔見舞金支給規程 [規程第10号]、総会運営規程 [規程第11号]、全国大会運営規程 [規程第12号]、謝金支払規程 [規程第13号]、名誉会員推薦規程 [規程第14号]、名誉会長規程 [規程第15号]、業務及び財務等に関する資料閲覧規程 [規程第16号]、日本精神保健福祉学会規程 [規程第17号]、モニター設

置運営規程 [規程第 18 号]

3) 支部組織の設置及び連携の推進

社団法人における「支部」の制度的な位置付けを整理し、日本精神保健福祉士協会支部及び地区協会への資料提供や説明等を行うとともに、支部設置規則及び都道府県支部運営規程に基づき、社団法人としての支部設置に努めた。

<社団法人支部設置・運営に係る全国会議>

(開催日) 2004 年 11 月 28 日 (日)

(場 所) 社会福祉法人全国社会福祉協議会 会議室 (東京都千代田区)

(参加者) 44 名

4) 「第 5 回精神保健福祉士全国統一模擬試験」の開催

精神保健福祉士の資格取得をめざす者を対象に、都道府県精神保健福祉士協会や精神保健福祉士養成施設等と連携して模擬試験を開催した。

(開催日) 2004 年 11 月 3 日 (水)、6 日 (土)、7 日 (日) の 3 日間 (※)

※通信試験・養成施設等試験においては、11 月 3 日から 7 日の間において、受験者及び養成施設等が実施した日

(申込者数) 約 2,800 名

(開催方法) 会場試験、通信試験、養成施設等試験

<会場試験>

北海道、青森県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、愛知県、関西 (大阪府・京都府・奈良県・和歌山県・滋賀県)、兵庫県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県 (以上、30 会場)

<養成施設等試験>

吉田学園総合福祉専門学校、専門学校日本福祉学院、マロニエ医療福祉専門学校、前橋医療福祉専門学校、東京福祉大学、埼玉福祉専門学校、国際医療福祉専門学校、東京国際福祉専門学校、東京福祉専門学校、日本福祉教育専門学校、臨床福祉専門学校、新潟福祉医療専門学校、新潟医療福祉大学、静岡医療科学専門学校、日本医療福祉専門学校、聖十字福祉専門学校、大阪健康福祉専門学校、播磨保健福祉学院、旭川荘厚生専門学校、川崎医療福祉大学、吉備国際大学、IWAD 環境福祉専門学校、広島医療保健専門学校、広島国際大学、広島文教女子大学、山口福祉専門学校、瀬上医療福祉専門学校、九州環境福祉医療専門学校 (以上、28 校)

5) 「第 7 回精神保健福祉士国家試験解答速報」の実施

国家試験日に試験問題 (専門科目のみ) の解答作成作業を大阪府内 (事業委員及び大阪府内の構成員) と本協会事務局 (事業委員及び千葉県内構成員の協力) で行い、その日のうちに本協会ホームページに独自解答を掲載した。

6) 精神保健福祉士養成に関する書籍等の出版編集等

国家試験対策等の精神保健福祉士養成に関して、次の書籍等の出版編集等を行った。

○精神保健福祉用語辞典 (中央法規出版株式会社)

○精神保健福祉士受験ワークブック 2005 [専門科目編] (中央法規出版株式会社)

○第 6 回精神保健福祉士国家試験問題 解答解説集 (株式会社へるす出版)

7) 会務の運営

定款の規定等に基づき、総会、代議員会、理事会、常任理事会を開催した。

<第 1 回通常総会>

(日 程) 2004年11月28日(日)  
(場 所) 全社協・灘尾ホール(東京都千代田区)

<第1回代議員会>

(日 程) 2005年3月13日(日)  
(場 所) 都市センターホテル 606号室(東京都千代田区)

<理事会>

第1回 (日 程) 2004年9月11日(土)、12日(日)  
(場 所) 株式会社法学館伊藤塾水道橋校 中会議室A(東京都千代田区)

第2回 (日 程) 2005年3月12日(土)  
(場 所) 都市センターホテル 608号室(東京都千代田区)

<常任理事会>

第1回 (日 程) 2004年6月10日(木)  
(場 所) 富山国際会議場 206号室(富山県富山市)

第2回 (日 程) 2004年7月10日(土)、11日(日)  
(場 所) 本協会 事務局(東京都新宿区)

第3回 (日 程) 2004年9月11日(土)  
(場 所) 株式会社法学館伊藤塾水道橋校 中会議室A(東京都千代田区)

第4回 (日 程) 2004年10月16日(土)、17日(日)  
(場 所) 本協会 事務局(東京都新宿区)

第5回 (日 程) 2004年11月27日(土)  
(場 所) 本協会 事務局(東京都新宿区)

第6回 (日 程) 2004年12月11日(土)、12日(日)  
(場 所) 本協会 事務局(東京都新宿区)

第7回 (日 程) 2005年1月15日(土)、16日(日)  
(場 所) 本協会 事務局(東京都新宿区)

第8回 (日 程) 2005年2月19日(土)、20日(日)  
(場 所) 本協会 事務局(東京都新宿区)

8) 「社団法人日本精神保健福祉士協会設立記念祝賀会」の開催

(日 程) 2004年8月28日(土)  
(場 所) 東海大学校友会館 富士の間(東京都千代田区)  
(参加者) 90名

9) 新潟県中越地震被災地支援活動の実施

本協会内に「新潟県中越地震被災地支援対策本部」を設置し、構成員への情報提供や被災地支援募金を中心とした活動を行った。

(設置期間) 2004年10月28日(木) から2005年3月31日(木)  
(募金総額) 2,158,769円

【その他の活動報告】

<2004年>

- 6月1日 社会福祉専門職団体協議会 倫理綱領委員会
- 6月5日 山口県精神保健福祉士協会 総会(山口県山口市)
- 6月8日 厚生労働省 第9回精神障害者の地域生活支援の在り方に関する検討会
- 6月18日 第4回全国こころの美術展 開会式(東京会場)



- 6月18日 厚生労働省 第9回精神病床等に関する検討会
- 6月20日 社会福祉専門職団体協議会 倫理綱領委員会 ワーキンググループ
- 6月22日 厚生労働省 第10回精神障害者の地域生活支援の在り方に関する検討会
- 6月23日 第4回全国こころの美術展 閉会式 (東京会場)
- 6月25日 社会福祉専門職団体協議会 第2回全体会議
- 6月29日 社会福祉専門職団体協議会 倫理綱領委員会
- 7月2日 厚生労働省 第10回精神病床等に関する検討会
- 7月5日 社団法人日本精神保健福祉連盟 第2回障害者スポーツ推進委員会
- 7月6日 厚生労働省 第11回精神障害者の地域生活支援の在り方に関する検討会
- 7月9日 新潟県精神保健福祉士協会 研修会 (新潟県新潟市)
- 7月13日 山梨県精神保健福祉士協会「社団法人日本精神保健福祉士協会支部設置規則案」の説明会 (山梨県甲府市)
- 7月17日 7.17 全家連の再生を考える集い (全家連の再生を支える会)
- 7月18日 静岡県精神保健福祉士協会 30周年記念式典 (静岡県静岡市)
- 7月19日 ソーシャルケアサービス従事者団体協議会 社会福祉実習指導者組織認定に関する検討会
- 7月21日 ソーシャルケアサービス従事者団体協議会 在宅介護支援センター評価基準委員会
- 7月24、25日 第5回精神保健フォーラム (精神保健従事者団体懇談会)
- 7月31日 ソーシャルケアサービス従事者団体協議会
- 9月5日 埼玉県精神保健福祉士協会平成16年度第1回研修会 (埼玉県さいたま市)
- 9月7日 ソーシャルケアサービス従事者団体協議会
- 9月14日 社会福祉専門職団体協議会 倫理綱領委員会 ワーキンググループ
- 9月17日 社団法人日本精神保健福祉連盟 第3回障害者スポーツ推進委員会
- 9月23日 公開講座「心の病は治せるか」(全国精神障害者家族会連合会)
- 9月24日 精神保健医療福祉分野に関わる7団体共同による厚生労働大臣への「精神保健医療福祉の拡充に関する要望書」提出
- 9月25日 第103回精神保健従事者団体懇談会
- 9月29日 厚生労働省精神保健福祉課との社団法人諸規則案に関する打合せ
- 10月1日 愛媛県支部との社団法人支部に関する会合 (愛媛県松山市)
- 10月9日 日本社会福祉学会創立50周年記念式典
- 10月21日 第52回精神保健福祉全国大会 (長崎県長崎市)
- 10月26日 社団法人茨城県精神科病院協会研修会 (茨城県土浦市)
- 10月30日 北陸三県支部連絡会 (石川県金沢市)
- 10月30日 社会福祉専門職団体協議会 ハンセン部会
- 10月30、31日 石川県支部研修会 (石川県金沢市)
- 10月31日 日本障害フォーラム (JDF) 設立記念シンポジウム (東京都千代田区)
- 11月5日 社会福祉専門職団体協議会 第4回代表者会議
- 11月11日 栃木県支部運営委員会 (栃木県河内郡)
- 11月12日 財団法人日本訪問看護振興財団設立10周年記念式典
- 11月13日 九州・沖縄地区選出理事及び支部長会議 (福岡県福岡市)
- 11月13、14日 第4回全国障害者スポーツ大会・第4回全国精神障害者スポーツ (バレーボール) 大会 (オープン競技)・第5回全国障害者スポーツ関東ブロック大会 (埼玉県越谷市)

- 11月17日 ソーシャルケアサービス従事者研究協議会
- 11月26日 平成16年度みずほ福祉助成財団社会福祉助成金贈呈式
- 11月27日 第104回精神保健従事者団体懇談会
- 11月27日 日本精神保健福祉士養成校協会総会及びシンポジウム（東京都清瀬市）
- 12月2日 愛知県精神保健福祉士協会理事会（愛知県名古屋市）
- 12月3～9日 障害者週間
- 12月18日 新潟県中越地震被災地支援に係る新潟県支部会議（新潟県長岡市）
- 12月18日 徳島県支部 研修会（徳島県徳島市）
- 12月20日 社会福祉専門職団体協議会 倫理綱領委員会
- 12月20日 全家連の再生を支える会
- 12月24日 社団法人日本精神保健福祉連盟 第4回障害者スポーツ推進委員会
- <2005年>
- 1月9日 ソーシャルケアサービス従事者研究協議会
- 1月19日 社団法人日本精神保健福祉連盟 第5回障害者スポーツ推進委員会
- 1月22日 第105回精神保健従事者団体懇談会
- 1月22日 医療心理師国家資格制度推進協議会
- 1月22日 社会福祉専門職団体協議会 倫理綱領委員会 ワーキンググループ
- 1月27日 社会福祉専門職団体協議会 倫理綱領委員会
- 1月28日 社会福祉専門職団体協議会 第1回国際委員会
- 1月28日 社会福祉専門職団体協議会 第5回代表者会議
- 2月5日 富山県支部 臨時総会（富山県富山市）
- 2月14日 社会福祉専門職団体協議会 第2回国際委員会
- 2月21日 厚生労働省老健局計画課との打合せ
- 2月21日 厚生労働省介護制度改革本部事務局との打合せ
- 2月22日 社団法人日本精神保健福祉連盟 第6回障害者スポーツ推進委員会
- 2月24日 財団法人全国精神障害者家族会連合会 第37回全国精神障害者家族大会東京大会（東京都新宿区）
- 2月26日 社会福祉専門職団体協議会 国際社会福祉セミナー（東京都文京区）
- 2月26日 愛媛県支部研修会（愛媛県）
- 2月26、27日 富山県支部研修会（富山県富山市）
- 3月12、13日 第20回中四国精神保健福祉士大会（徳島県徳島市）
- 3月24日 財団法人社会福祉振興・試験センター 平成16年度第2回評議員会
- 3月26日 第106回精神保健従事者団体懇談会
- 3月30日 精神保健従事者団体懇談会事務局業務に関する打合せ
- 3月30日 社団法人日本精神保健福祉連盟 平成16年度第2回理事会・総会
- 3月31日 第7回精神保健福祉士国家試験結果発表